

令和7年度 御食国事業「インバウンドツーリズム発展事業」に関する質問及び回答

NO	項目	質問内容	回答
1	メインターゲット国・属性	「食」に関心が高い、欧米・中国・台湾等を中心とする」とあるが、対象として見込めるのであればこれら以外の地域へのターゲット設定もしくは造成コースやエリア毎に最も効果が見込めるターゲット市場を適宜選択することでも問題ないか。	提案者において効果が見込めると考える国・地域があれば、仕様書 4 メインターゲット国・属性に記載した地域に加えてご提案ください。
2	事業の内容(1)御食国ツーリズム造成・プロモーション	「磨き上げたモデルコースは、「The Gate to KANSAI」の御食国WEBページに掲載する(英語、日本語表記)。なお、WEBページへの掲載は、受託者から当本部が指定する事業者と調整すること。」とあるが、WEBページ掲載・改修にかかる費用は本事業においては見積もりに含める必要がないという理解で良いか。	WEBページ(英語、日本語表記)への掲載にかかる費用を見積してください。
3	事業の内容(2)御食国ツーリズム理解度促進	宿泊施設・飲食店等のサービスレベルを一定以上の品質に保ち向上させていくため、これまで蓄積した御食国ブランドストーリーを国内外の旅行会社、事業者が理解し、顧客等への説明が可能な「PRツール」を多言語で作成・配布すること。 ⇒ こちらは、今回の事業で磨き上げを行うモデルコース3本に加え、過年度までに組み込まれたツールや情報を集約した旅行会社に限らず広範囲に使用を想定するPRツールという理解で良いか。また「配布」に際しては、対面・オンライン等手法の指定は特にないか。	宿泊施設・飲食店のサービス向上や国内外の旅行会社の円滑なインバウンドプロモーションのため、事業者が御食国ブランドストーリー(歴史・文化・食材等)を理解し、顧客等に説明できるツールを共有することにより、属人化を防ぐ目的で作成するものです。作成したツールは、御食国ツーリズムを取り扱う関係事業者等へ送付いただきます。